

JAPAN POWER FASTENING

日本パワーファスニング株式会社
第51期中間事業のご報告



ここに、第51期第2四半期累計期間（平成25年1月1日～平成25年6月30日）の事業のご報告を行うにあたりまして、株主の皆さまのいつに変わらぬご理解とご支援に厚く御礼申し上げます。

さて、当第2四半期累計期間を振り返りますと、国内経済は、安倍政権の経済政策「アベノミクス」による株価の上昇や円高是正を背景に景況感が改善し、個人消費が持ち直すとともに、住宅への投資意欲が改善され、新設住宅着工戸数は増加傾向で推移しました。一方で、ギリシャやスペイン等南欧諸国の債務問題長期化を背景に欧州経済の低迷が続くとともに、中国・ブラジル等新興国や資源国は経済成長率が低下するなど世界経済を巡る不確実性は引き続き大きい状態にあります。

このような経済・金融環境のもと、当社グループは総合ファスニングメーカーとして作業性、耐久性、耐震性等付加価値の高い製品の販売に引き続き取り組むとともに、被災地の復興住宅の建設に当社製品が使用されるなど震災復興需要にも積極的に対応してまいりました。

当社グループの主力事業である建築用ファスナー及びツール事業は、住宅市場の改善を背景に堅調に推移し増収となりました。一方で、円安・人民元高の進行により中国子会社の製

造コストが膨らみ営業減益となりましたが、不動産開発事業を行っている中国合弁会社が江蘇省太倉市において建設したマンションの引渡しが順調に推移したこと等により営業外収益が増加し経常増益となりました。

今後も国内外の経済動向におきましては不透明な要因が多く、特に来年4月に予定されている消費税率の引き上げ後は、関連市場の停滞等厳しい事業環境が続くと予想されます。当社は収益体質の強化に努めるとともに、グループで保有する中国生産拠点や環境配慮型の表面処理設備等の強みをさらに活かし、積極果敢かつ効率的な事業活動を目指してまいります。

尚、当社は来年4月に会社創立50周年を迎えます。これもひとえに株主の皆さまをはじめ、関係各位のご支援の賜物と心より厚く御礼申し上げます。

つきましては、これまでご支援いただきました株主の皆さまへ感謝の意を表するため、平成25年12月期末配当におきまして、1株当たり5円の記念配当を実施させていただく予定です。

株主の皆さまにおかれましては、これからも引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

日本パワーファスニング株式会社

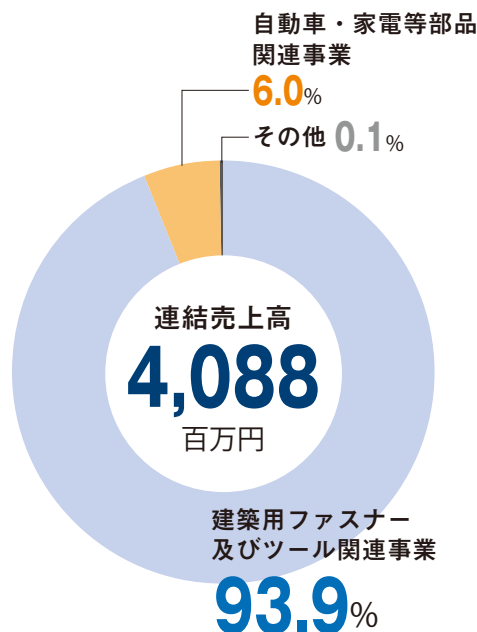
代表取締役会長 土肥雄治
代表取締役社長 土肥智雄

建築用ファスナー及びツール関連事業

当事業の主力市場である住宅市場につきましては、安倍政権の経済政策「アベノミクス」による株価の上昇や円高は正による景況感の改善を背景に、1～6月の新設住宅着工戸数は前年同期比8.6%の増加と堅調に推移しました。

このような環境のもと、当社グループは主力製品であるドリルねじやソーラーパネル設置用ねじ等の全社的な拡販活動を行うとともに、被災地の復興住宅の建設に当社製品が使用されるなど震災復興需要にも積極的に対応してまいりました。

また、昨年7月にスタートした「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」を背景に、太陽光発電パネルの組立事業も順調に推移しました。結果、外部売上高は3,838百万円(前年同期比6.8%増)と増収となりましたが、円安・人民元高の進行により中国子会社の製造コストが膨らみ、営業利益は12百万円(前年同期比83.8%減)となりました。



自動車・家電等部品関連事業

中国における自動車用部品の販売は、日系自動車部品メーカー向けを中心に順調に推移し、外部売上高244百万円(前年同期比11.1%増)、営業利益は37百万円(前年同期比58.9%増)となりました。

主な製品・事業

- ドリルねじ(テクス、MBテクス)
- 石膏ボード用特殊ねじ(コンストB等)
- ドライウォール用特殊ねじ(コンストB、ハイロー等)
- ALC用特殊ねじ(アリンコ)
- 木造用耐震ねじ(モックス)
- コンクリート用特殊ねじ(タップコン)
- あと施工アンカー(ダイナボルト、コブラ、タップスター)
- 特殊ピン、特殊ネイル
- 座金組込ナット(ケプス)
- 住宅用締結金具
- ねじ連続打込機(バックオート)
- ガス式釘・びょう打機(トラックファースト、スティード)
- 太陽光発電パネル組立



あと施工アンカー



太陽光発電パネル



ドリルねじ、特殊ねじ



住宅用締結金具



ガス式釘・びょう打機
ねじ連続打込機

第2四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期末 〔平成25年 6月30日現在〕	前期末 〔平成24年 12月31日現在〕	科 目	当第2四半期末 〔平成25年 6月30日現在〕	前期末 〔平成24年 12月31日現在〕
資 産 の 部			負 債 の 部		
流 動 資 産	6,793	6,186	流 動 負 債	4,208	4,054
現金及び預金	1,090	971	支払手形及び買掛金	1,504	1,254
受取手形及び売掛金	1,910	1,938	短期借入金	1,228	1,327
電子記録債権	906	721	一年内返済予定長期借入金	945	888
たな卸資産	2,367	2,104	その他の	530	584
その他の	525	459	固 定 負 債	2,787	2,305
貸倒引当金	△ 7	△ 7	長期借入金	2,234	1,723
固 定 資 産	5,480	4,965	退職給付引当金	21	22
有形固定資産	3,891	3,831	その他の	531	559
建物及び構築物	1,322	1,286	負 債 合 計	6,996	6,359
機械装置及び運搬具	989	954	純 資 産 の 部		
土地	1,324	1,325	株 主 資 本	4,212	4,185
その他の	254	264	資本金	2,550	2,550
無 形 固 定 資 産	168	152	資本剰余金	1,636	1,638
投資その他の資産	1,420	981	利益剰余金	256	228
投資有価証券	1,285	844	自己株式	△ 230	△ 231
その他の	157	159	その他の包括利益累計額	438	106
貸倒引当金	△ 22	△ 22	その他有価証券評価差額金	49	△ 7
資 産 合 計	12,273	11,151	繰延ヘッジ損益	0	-
			土地再評価差額金	15	15
			為替換算調整勘定	372	98
			少 数 株 主 持 分	626	499
			純 資 産 合 計	5,277	4,791
			負 債 ・ 純 資 産 合 計	12,273	11,151

第2四半期連結損益計算書

(単位：百万円)		
科 目	当第2四半期累計 [平成25年1月 1日から 平成25年6月30日まで]	前第2四半期累計 [平成24年1月 1日から 平成24年6月30日まで]
売 上 高	4,088	3,820
売 上 原 価	3,140	2,873
売 上 総 利 益	947	946
販売費及び一般管理費	945	886
営 業 利 益	2	59
営 業 外 収 益	227	25
営 業 外 費 用	54	40
経 常 利 益	175	44
特 別 利 益	－	－
特 別 損 失	1	－
税金等調整前四半期純利益	174	44
法 人 税 等 (法人税等調整額を含む)	15	14
少数株主損益調整前 四 半 期 純 利 益	158	30
少数株主利益(控除)	45	0
四 半 期 純 利 益	113	30

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)		
科 目	当第2四半期累計 [平成25年1月 1日から 平成25年6月30日まで]	前第2四半期累計 [平成24年1月 1日から 平成24年6月30日まで]
営 業 活 動 による キャッシュ・フロー	22	227
投 資 活 動 による キャッシュ・フロー	△ 533	△ 111
財 務 活 動 による キャッシュ・フロー	242	239
現金及び現金同等物に 係 る 換 算 差 額	67	3
現金及び現金同等物の 増 減 額	△ 201	358
現金及び現金同等物の 期 首 残 高	971	643
現金及び現金同等物の 四 半 期 末 残 高	769	1,001

滋賀事業所に太陽光発電システムを設置いたしました

当社は、2010年より豊岡工場にて住宅用ソーラーパネルの組立事業を行ってまいりましたが、ソーラー市場への取り組み強化をはかるため、この度、滋賀事業所の社宅・食堂棟に、太陽光発電システムを設置いたしました。

発電した電力を電力会社に売電することにより、保有資産の有効活用をはかるとともに、施工作業を通じて、スムーズな施工を実現するねじ・アンカー等のファスニング製品開発のための知見の蓄積を行いました。

ソーラーパネルそのものが屋根材として機能する「瓦一体型パネル」を取り付けた建物は、発電施設としての機能を備えた上に、外観に高級感がうまれ、建物の付加価値が高まりました。

今後も引き続きソーラー市場への取り組みを強化してまいります。



震災復興住宅の建設に当社製品をご使用いただいております



▲間仕切壁の固定にタップスターが採用されました

当社は、かねてから東日本大震災の被災地での仮設住宅建設や水産加工施設等の復旧・復興に、各種ファスニング製品を提供してまいりましたが、本年度より被災地復興住宅の建設にも当社製品をご採用いただいております。

被災地では建設現場の人手不足により、復興住宅の建設が遅れています。現場での作業性を高め工期短縮に貢献する当社製品は、お客様より高い評価をいただいております、中でも簡単確実な施工を可能にした「タップスター」や「ボルトスクリュー」は、多くの現場でご使用いただいております。

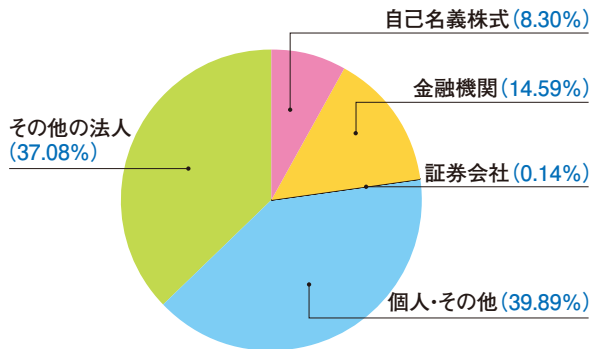


▲施工性を高めた当社製品の一例

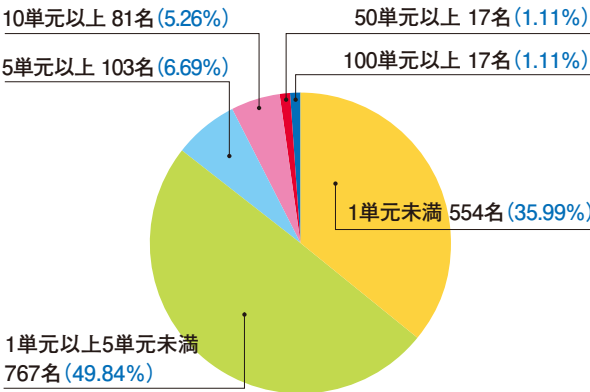
株式の状況

発行可能株式総数	39,800,000 株
発行済株式の総数	18,688,540 株
単 元 株 式 数	1,000 株
株 主 数	1,539 名

所有者別株式分布状況 単元単位で計算しております。



所有株式数別株主分布状況

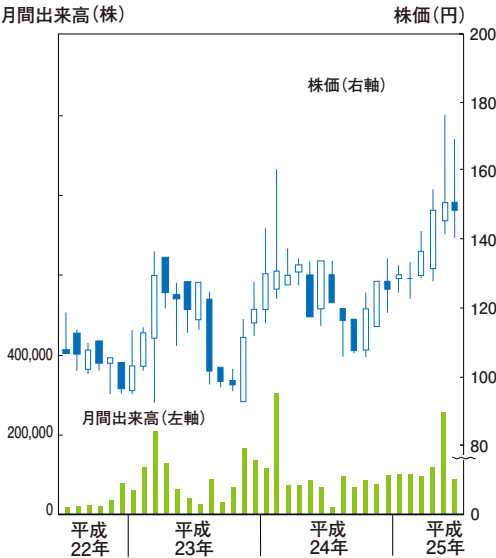


大株主

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数 (単位:千株)	出資比率
積 水 ハ ウ ス 株 式 会 社	3,877	20.75%
土 肥 雄 治	1,806	9.67%
土 肥 智 雄	1,505	8.05%
伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社	1,000	5.35%
株 式 会 社 み ず ほ 銀 行	766	4.10%
株 式 会 社 池 田 泉 州 銀 行	762	4.08%
株 式 会 社 滋 賀 銀 行	753	4.03%
木 田 芳 佑	509	2.72%
日本生命保険相互会社	359	1.92%
ジェイ・ピー・エフ従業員持株会	239	1.28%

(注)自己株式を1,539千株保有しております。

株価の推移



JPFグループネットワーク

日本パワーファスニング株式会社

資本金：2,550百万円

事業内容：建築用ファスナー及びツールの製造・販売

本社住所：〒531-0076 大阪市北区大淀中1丁目1番90号

■役員（平成25年6月30日現在）

代表取締役会長：土肥 雄治

代表取締役社長：土肥 智雄

取締役専務執行役員：大塚 孝幸

取締役常務執行役員：小西 良幸

常勤監査役：成田 順一

社外監査役：本郷 修 美濃浦 利夫

執行役員：川端 満 山極 幸雄

（取締役執行役員を除く）

中国(香港)現地法人

Japan Power Fastening Hong Kong Limited

資本金：123,780千香港ドル

事業内容：中国連結子会社の統括・管理支援

本社住所：中華人民共和国 香港特别行政区

中国現地法人 蘇州強力五金有限公司

資本金：11,400千USDドル

事業内容：金属製品製造・販売

本社住所：中華人民共和国 江蘇省太倉市

中国現地法人 蘇州強力電鍍有限公司

資本金：850千USDドル

事業内容：表面処理及び鍍金加工

本社住所：中華人民共和国 江蘇省太倉市

中国現地法人 蘇州強力住宅組件有限公司

資本金：1,000百万円

事業内容：住宅用資材及び部品の製造・販売

本社住所：中華人民共和国 江蘇省太倉市

株主メモ

■事業年度末

毎年 12月31日

■定時株主総会

毎年 3月

■期末配当受領株主確定日

毎年 12月31日

■中間配当受領株主確定日

毎年 6月30日

■株主名簿管理人及び特別口座管理機関

東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所

東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

郵便物送付先

〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

電話お問い合わせ先

 0120-288-324（通話料無料）
<http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/>

■上場証券取引所

■証券コード

■公告掲載方法

東京証券取引所 市場第2部

5950

日本経済新聞に掲載いたします。

■お知らせ

- 株式に関する諸手続きについて
当社株式に関する各種お手続き（住所変更、配当金の振込方法、振込先の変更、単元未満株の買取請求、姓名等の変更等）につきましては、口座を開設されている証券会社にお申し出ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座管理機関（みずほ信託銀行株式会社）にお申し出ください。
- 未受領の配当金につきましては、上記株主名簿管理人（みずほ信託銀行本支店）にお申し出ください。

■ホームページのご案内



<http://www.jpf-net.co.jp>

最新の会社情報及びIR情報は当社ホームページをご覧ください